

3. 品川駅 えきまちコンセプト

品川駅 えきまちガイドライン策定の背景

- 品川駅周辺は、GL2020において、「これからの日本の成長を牽引する国際交流拠点・品川」が目指されている。
- 複数の都市基盤施設や大規模建築物の整備が予定されている。

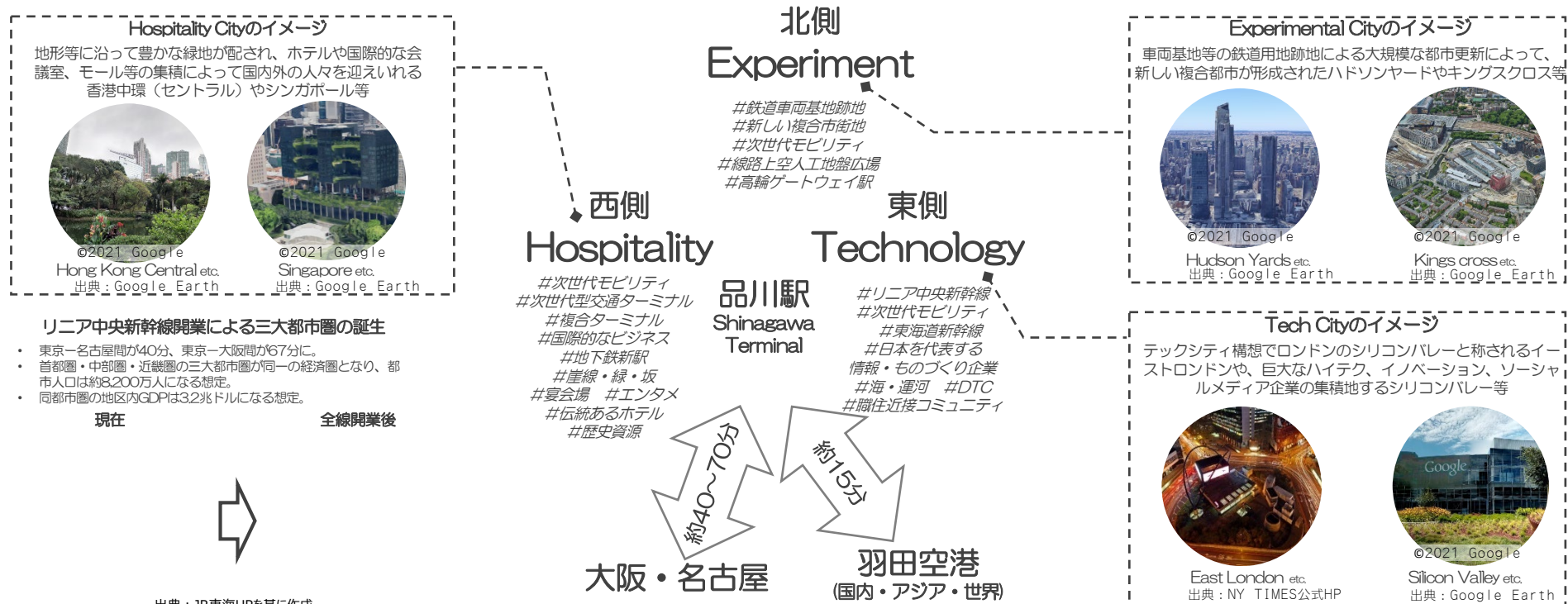
品川駅周辺地域の特性とポテンシャル

- かつては豊かな地形・自然とまちがつながるエリアであり、現在も一部崖線や緑、水辺空間がある。
- また、その時代の先端を担う多様な交通モードや、様々なものづくり・先端技術等の技術革新（イノベーション）を発信してきた。

武蔵野台地

品川駅を中心として、三つのまちがこれまで培われてきた自然や歴史を継承し、それぞれの個性を深めながら新たなまちに生まれ変わっていきます。そして、この三つのまちを、品川駅えきまちとして、一つに結び付け、統合していくことで、**新たな文化、技術などの革新を創出し発展し続けていきます。** 海

世界とも結ばれるこのまちは、人々を引き寄せ、「国際交流拠点・品川」として日本の成長を牽引していきます。



出典: JR東海HPを基に作成

△標高について 出典: 国土地理院地図を基に作成